

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-220059

(P2002-220059A)

(43)公開日 平成14年8月6日(2002.8.6)

(51)Int.Cl.

識別記号

F I

キーワード(参考)

B 6 2 B 5/00

B 6 2 B 5/00

E 3 D 0 5 0

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2001-14720(P2001-14720)

(22)出願日 平成13年1月23日(2001.1.23)

(71)出願人 000119232

株式会社イノアックコーポレーション

愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目13番4号

(71)出願人 501028194

有限会社タキコウ縫製

愛知県岡崎市日名中町4番地8

(72)発明者 宮本 研司

愛知県西尾市高河原町中川原1番地 株式会社西尾化成内

(74)代理人 100094190

弁理士 小島 清路

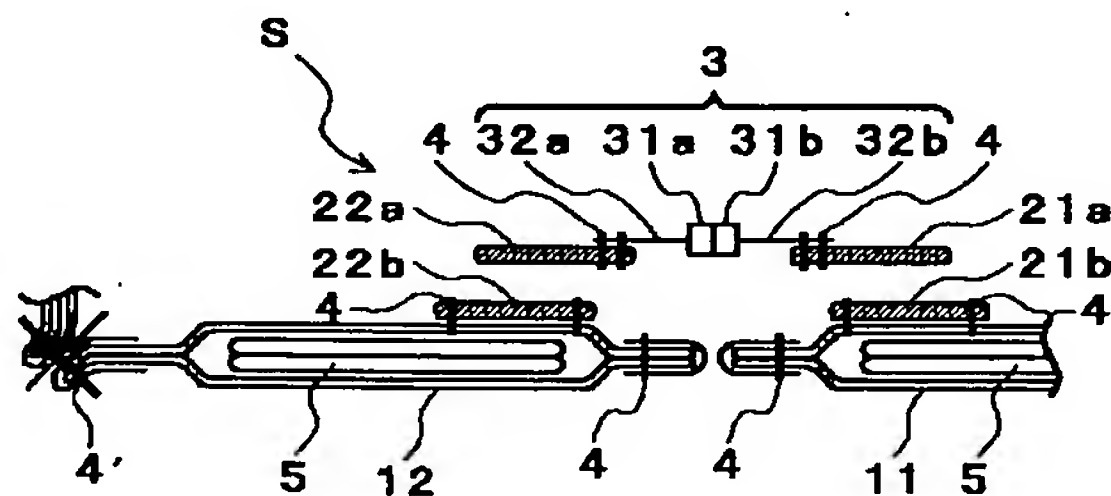
Fターム(参考) 3D050 AA01 BB04 BB10 DD03 KK09

(54)【発明の名称】 カバー及びカバー付き物品搬送具

(57)【要約】

【課題】 開閉部に取り付けられたスライドファスナーの修理等が容易なカバー及びカバーが内装又は外装された物品搬送具を提供する。

【解決手段】 スライドファスナー部材Sは、互いに係合される一方のエLEMENT 31aと他方のELEMENT 31b、これらの各々が長さ方向の一方の側端部に取り付けられているテープ32a、32b、及びこれらのテープのそれぞれの他方の側端部に取り付けられている第1係合部材21a、第2係合部材22a、を備える。また、開閉部シート11の端縁部に沿って、第1係合部材21aと係合され、面ファスナーとして機能する第3係合部材21bが取り付けられ、前面用シートの端縁部に沿って、第2係合部材22aと係合され、面ファスナーとして機能する第4係合部材22bが取り付けられている。修理、交換の際にはスライドファスナー部材Sを取り外し、修理等に供することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 内部に物品を収容して用いるカバーであって、該カバーは、着脱可能なスライドファスナー部材と、本体部シートと、開閉部シートとを備え、該スライドファスナー部材の両端側には、それぞれ第1係合部材、第2係合部材が取り付けられ、該開閉部シートの一部は該本体部シートに接続され、該開閉部シートの他部の端縁部の所定部位には、上記第1係合部材と係合されて面ファスナーとして機能する第3係合部材が取り付けられ、該開閉部シートの該所定部位に対応する該本体部シートの端縁部には、上記第2係合部材と係合されて面ファスナーとして機能する第4係合部材が取り付けられていることを特徴とするカバー。

【請求項2】 本体部シートと、開閉部シートと、該本体部シート及び該開閉部シートの各々の係合端縁部に設けられた第1面材部と、スライドファスナー部材と、該スライドファスナー部材の両端縁部に、それぞれ該第1面材部と着脱自在に設けられた第2面材部と、を備えることを特徴とするカバー。

【請求項3】 上記本体部シート及び上記開閉部シートには、断熱シートが内設されている請求項1又は2に記載のカバー。

【請求項4】 底面パネル、背面パネル、側面パネルを有する枠体を備える物品搬送具であって、該枠体に請求項1乃至3のうちのいずれか1項に記載のカバーが内装又は外装されて取り付けられていることを特徴とするカバー付き物品搬送具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、内部に物品を収容して用いるカバーにおいて、物品の出し入れ時に開閉される特定の開閉手段を備えるカバー、及びカバーが内装又は外装されて取り付けられているカバー付き物品搬送具に関する。このカバーが取り付けられた物品搬送具、特に、底面側にキャスターが取り付けられた物品搬送用台車は、防水、防塵、更には保温、保冷等を要する食料品等を、店舗内の保管庫からショーケース等へ搬送する際などに使用される。

【0002】

【従来の技術】従来より、スーパーマーケット等の食料品売場において、特に、魚肉類、冷凍食品等の保冷を要する商品を、保管庫からショーケース等に搬送する際に、鉄パイプ等からなる枠体を有する搬送具、特に、その底面側にキャスターが取り付けられた台車が使用されている。この台車には断熱性を有するカバーが内装又は外装されており、このカバーの内部に商品が収容され、搬送される。このカバーには商品を出し入れするための開閉部が、スライドファスナー等により開閉可能に設けられている。

【0003】スライドファスナーの一方のエレメントが

取り付けられたテープ、及び他方のエレメントが取り付けられたテープは、開閉部シートの端縁部及びこの端縁部に対応する本体部シートの端縁部に、それぞれ直接縫い合わされている。そのため、ファスナーが破損した場合は、各々のシートの端縁部からそれぞれのテープを解き離し、縫製メーカーに持ち込んで修理するか、新しいものに交換する必要がある。また、修理されたファスナー、或いは交換したファスナーを各々のシートの端縁部に再び縫い合わせなければならない。これらの解き離し、或いは縫い合わせには専門の縫製技術が必要であり、しかも、縫製メーカーに持ち込んで修理するため、相当の期間、そのカバーは使用することができないという問題もある。

【0004】更に、カバーは一枚のシートからなるものではなく、上面、背面、側面及び開閉部が設けられている前面等のそれぞれを形成するための複数枚のシートの各々の側端部を縫い合わせるにより、通常、立体形状が方形になるように形成されている。そして、各々のシートが縫い合わされて形成されたカバーのままで、修理、或いは交換を要するファスナーを、前面用シート等から取り外し、修理、交換後に再び所定のシートに縫い合わせることは容易ではない。そのため、修理、交換の際には、エレメントが取り付けられたテープが縫い合わされていた開閉部シート及び前面用シート等を側面用シート等から取り外す必要がある。また、ファスナーの修理、或いは交換の後には、前面用シート等と側面用シート等とを再び縫い合わせるといった煩雑な作業が必要となる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】以上、詳述したように、従来のカバーでは、スライドファスナーのエレメントが取り付けられたテープの取り外し及び縫い合わせ、更には側面用シート等からの前面用シート等の取り外し及び縫い合わせなどが必要である。そのため、ファスナーの修理、或いは交換に、専門的な縫製技術、並びに煩雑な作業及び相当の期間を必要としていた。

【0006】本発明は、上記の従来の問題を解決するものであり、スライドファスナーを、カバーを形成するシートに面ファスナーにより取り付けることにより、修理、交換の際には、この面ファスナーによりスライドファスナーをカバーから取り外し、これを修理、交換に供するようにしたカバー、及びカバーが内装又は外装されて取り付けられた物品搬送具を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】請求項1記載のカバーは、内部に物品を収容して用いるカバーであって、該カバーは、着脱可能なスライドファスナー部材と、本体部シートと、開閉部シートとを備え、該スライドファスナー部材の両端側には、それぞれ第1係合部材、第2係合

部材が取り付けられ、該開閉部シートの一部は該本体部シートに接続され、該開閉部シートの他部の端縁部の所定部位には、上記第1係合部材と係合されて面ファスナーとして機能する第3係合部材が取り付けられ、該開閉部シートの該所定部位に対応する該本体部シートの端縁部には、上記第2係合部材と係合されて面ファスナーとして機能する第4係合部材が取り付けられていることを特徴とする。

【0008】請求項2記載のカバーは、本体部シートと、開閉部シートと、該本体部シート及び該開閉部シートの各々の係合端縁部に設けられた第1面材部と、スライドファスナー部材と、該スライドファスナー部材の両端縁部に、それぞれ該第1面材部と着脱自在に設けられた第2面材部と、を備えることを特徴とする。このカバーも内部に物品を収容して用いられ、各々の第1面材部と2箇所の第2面材部のそれぞれとが面ファスナーとして機能し、スライドファスナー部材が故障した際には、これらの面材部間でスライドファスナー部材を取り外し、修理、交換に供することができる。その他の作用、目的等についても請求項1記載のカバーの場合と同様である。

【0009】カバーの立体的な形状は限定されないが、一般に方形であり、特に、物品搬送用台車等の物品搬送具に内装又は外装されて用いられる場合は、搬送具と略同一の立体形状を有するものが使用される。また、カバーの側面又は上面、通常は側面となるシートの一部に物品を出し入れするための開閉部が設けられている。この開閉部の大きさは特に限定されないが、物品を出し入れする際の作業性の観点からは大きいほうが好ましく、保温、保冷の観点からは必要以上に大きくすることは好ましくない。

【0010】請求項4記載の物品搬送具は、底面パネル、背面パネル、側面パネルを有する枠体を備える物品搬送具であって、該枠体に請求項1乃至3のうちのいずれか1項に記載のカバーが内装又は外装されて取り付けられていることを特徴とする。

【0011】物品搬送具の枠体を形成している底面パネル、背面パネル及び側面パネルは、主に金属製のパイプ、平板などを必要に応じて折り曲げ、所要部位を溶接、ネジ止め等により固定することにより形成される。そして、これらのパネルを枠体に組み立て、各々のパネルの相隣るパイプ、平板などをボルト、ナットを用いる等の適宜の手段により係合することにより搬送具が形成される。更に、同様にパイプ等からなる上面パネルが係合されていてもよい。また、搬送具の底面側にキャスターを取り付け、物品搬送用台車とすることもでき、このようにすれば人手により容易に移動させることができる。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明を、特に、請求項1

記載のカバーについて、図1～3に基づく実施例により更に詳しく説明する。図2は、特定の開閉構造を有する本発明のカバーを立体的にしてみた斜視図である。このカバー1の立体形状は縦長の方形である。その外寸は、高さ1460mm、幅740mm、奥行き540mmである。3方の側面は側面用シート13により形成され、上面は上面用シート14により形成されている。底面は底面用シートにより形成されていてもよいが、特に、搬送具に内装又は外装されて用いられる場合などは開放されていてもよい。また、物品の出し入れが行われる前面には開閉部が設けられている。この開閉部は、物品の出し入れの作業をし易くするため、保温、保冷の効率も勘案しながら、前面の可能な限り多くの部分を開閉し得るようにするのが一般的である。

【0013】開閉部は、開閉部シート11により開閉可能に形成されており、この開閉部シート11の開閉部以外の部分は他のシートに接続されている。図2のカバーシートでは、開閉部シート11は、その上部の端縁部111が上面用シート14に縫い合わされて接続されているが、この接続の形態は接続部が容易に外れてしまわない限りどのようなものであってもよい。例えば、開閉部シート11は、上面用シート14と一体に形成されていてもよいし、上部の両端部で前面用シート12と一体に形成されていてもよい。

【0014】それぞれのシートを形成するシート材料は特に限定されず、縫製が容易であって、物品の搬送、ショーケース等への出し入れなどの作業時に破損することのない十分な衝撃強度、引裂強度等を有するものを使用することができる。シート材料としては、ポリエステルフィルム等にアルミニウムが蒸着された複合シートが多用され、ポリエステルフィルム等に補強用の網目状の布が融着されたシートが強度の点で特に好ましい。防水、防塵等のみを目的とする場合は、この複合シートによりカバーを形成することができる。

【0015】保温、保冷をも目的とする場合は、請求項3記載のように、発泡ポリエチレン、発泡ポリプロピレン、発泡ポリスチレン等の樹脂発泡体からなる断熱シートが内设されたシート材料を用いることができる。断熱シートはカバーを形成する各々のシートの平面寸法と略同じ大きさであってもよいし、適宜の大きさの複数の断熱シートを使用し、全体としてカバーを形成する各々のシートの平面寸法と略同じ大きさとなるものであってもよい。尚、複数の断熱シートを用いる場合は、相隣る断熱シートをやや離間させ、間隙部を縫製することが好ましい。また、断熱シートの厚さは必要とされる断熱性に応じて設定すればよいが、例えば、6mm厚さの1枚の断熱シートを使用するよりも、3mm厚さの2枚の断熱シートを重ねるといったように複数枚の断熱シートを重ねて用いたほうが、断熱性をより高めることができ、好ましい。

【0016】カバーを形成する各々のシートの端縁部は、特に、断熱シートが内設された場合には、表裏2枚のシートのそれぞれの端縁部を重ね合わせ、ポリアミド等からなる縁テープによりバイピングすることが好ましい。そして、それぞれのシートの所定の端縁部を、図1に符号4'で示すように更に重ね合わせ、縫合することによりカバーを形成することができる。また、このカバーはそれ自体では所定の立体形状を保持することはできない。そのため、例えば、物品搬送用台車に内装され、取り付けられて使用される場合は、カバーの外面の所要個所に面ファスナー、金属製の係止具等が取り付けられ、これらによって台車の主に側面パネル、背面パネルを形成するパイプ等に吊着することにより立体形状が保持される。

【0017】図1は、本発明のカバーの開閉部を開閉するための着脱可能なスライドファスナー部材の詳細を示す横断面図である。スライドファスナー部材Sは、互いに係合される一方のエLEMENT 31aと、他方のELEMENT 31bと、これらの各々が長さ方向の一方の側端部に取り付けられているテープ32a、32bと、を有するスライドファスナー部3を備える。また、図示はしていないが、スライドファスナー部3を形成するELEMENT 31aとELEMENT 31bには、これらを係合させるためのスライダーが取り付けられており、ファスナーの両端近傍にはそれぞれ止め具が固定されている。

【0018】テープ32a及び32bの他方の側端部には、それぞれ第1係合部材21a及び第2係合部材22aの各々の一方の側端部が縫製により取り付けられている。そして、開閉部シート11の端縁部の所定部位に沿って、第1係合部材21aと係合され、面ファスナーとして機能する第3係合部材21bが縫製により取り付けられ、前面用シートの対応する端縁部に沿って、第2係合部材22aと係合され、面ファスナーとして機能する第4係合部材22bが縫製により取り付けられている。着脱可能なスライドファスナー部材Sは、スライドファスナー部3と、それぞれ面ファスナーとして機能する第1係合部材21aと第3係合部材21b、及び第2係合部材22aと第4係合部材22bと、により形成される。

【0019】このような構成であるため、スライドファスナーの修理、交換が必要な場合は、第1係合部材21aを第3係合部材21bから取り外し、第2係合部材22aを第4係合部材22bから取り外し、着脱可能なスライドファスナー部材Sを修理、交換に供することができる。この場合、開閉部シート11及び前面用シート12を側面用シート等から解き離し、また、開閉部シート或いは前面用シートからテープを解き離し、修理、交換後、テープを開閉部シート或いは前面用シートに再び縫い合わせ、更には開閉部シート及び前面用シートを側面用シート等に縫い合わせるという専門的な縫製技術、及

び煩雑な作業は必要としない。尚、カバーシートそのものを縫製メーカーに持ち込む必要がないため、修理、交換に要する費用を大幅に削減することもでき、修理、交換に要する日数も短縮することができる。

【0020】一方、図3の従来のカバーでは、スライドファスナーのテープ32a、32bは開閉部シート11及び前面用シート12の各々のバイピングされた端縁部に直接縫合されている。そのため、スライドファスナーの修理、交換の際には、カバーそのものを縫製メーカーに持ち込み、前面用シート12と側面用シート等との縫合部4'を解き離し、開閉部シート11及び前面用シート12をカバーの他のシートから取り外した後、前面用シート12及び開閉部シート11のバイピングされた端縁部と、テープ32a、32bとの縫合部4の各々を解き放し、故障したスライドファスナーの修理又は交換をし、次いで、修理又は交換後のスライドファスナーのテープを、開閉部シート11及び前面用シート12の所定の端縁部に再び縫い合わせ、且つ前面用シート12及び開閉部シート11を、側面用シート等に縫い合わせるといった専門的な縫製技術を要する煩雑な作業が必要となり、修理、交換に相当な日時を要し、コスト高にもなる。

【0021】尚、本発明においては、上記の具体的な実施の形態に記載のものに限られず、目的、用途に応じて本発明の範囲内で種々変更した実施の形態とすることができる。例えば、開閉部の下端部を面ファスナーにより閉止することもできる。このようにすれば、特に、保冷を要する場合に、開閉部の下端部からの冷気の漏出を十分に抑えることができる。

【0022】

【発明の効果】請求項1乃至2記載の発明によれば、スライドファスナーが故障した場合、これを面ファスナーとして機能する係合部材により取り外し、修理又は交換に供することができる。そのため、開閉部シート及び前面用シートを側面用シート等から取り外した後、スライドファスナーを開閉部シート及び前面用シートから取り外し、修理、交換後、再び取り付けるといった煩雑な作業が不要となり、縫製の専門的な技術も必要としない。また、カバーを縫製メーカーに持ち込み、開閉部シート等を取り外すなどして修理、交換する場合に比べて要する費用を大幅に削減することができ、修理、交換に要する日数も短縮することができる。

【0023】更に、請求項4記載の発明によれば、請求項1乃至3のうちのいずれか1項に記載のカバーが内装され、取り付けられた台車等の搬送具、又は外装された台車等の搬送具とすることにより、カバーのスライドファスナーの修理、交換時に、台車を使用することができない日数を短縮することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図2のA-A'における横断面であり、面ファ

スナーとして機能する係合部材により前面用シートと開閉部シートとの間に取り付けられたスライドファスナー部材の横断面図である。

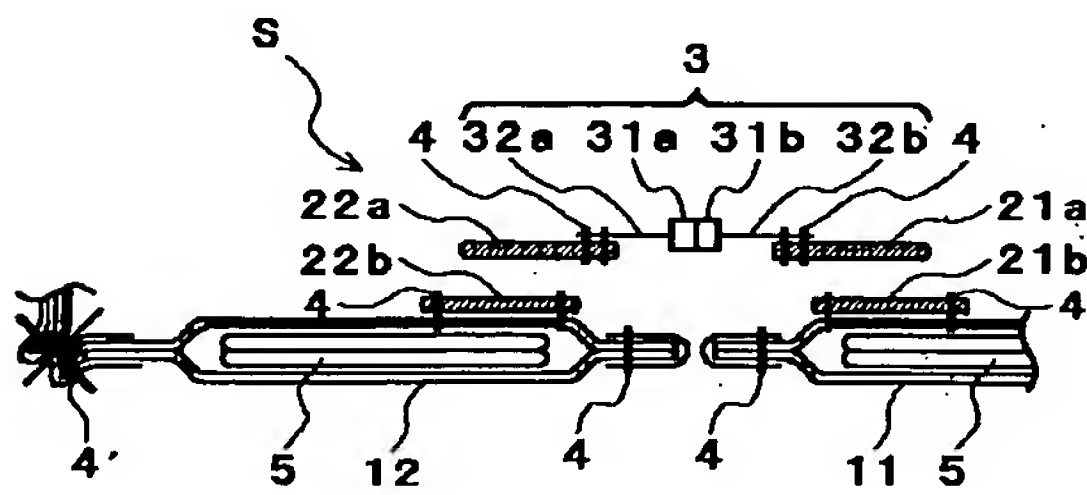
【図2】立体形状が方形のカバー及びその前面に設けられた開閉部を示す斜視図である（但し、スライドファスナー部材等は図示していない。）。

【図3】従来の、前面用シートと開閉部シートとに直接取り付けられたスライドファスナー部の横断面図である。

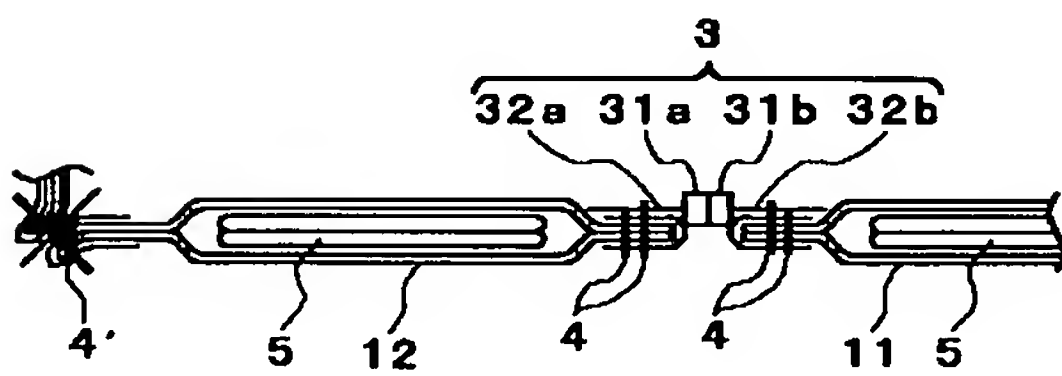
【符号の説明】

1；カバー、11；開閉部シート、111；上面用シートに接続されている開閉部シートの上部の端縁部、12；前面用シート、13；側面用シート、14；上面用シート、S；着脱可能なスライドファスナー部材、21a；第1係合部材、21b；第2係合部材、22a；第3係合部材、22b；第4係合部材、3；スライドファスナー部、31a、31b；エレメント、32a、32b；テープ、4；縫合部、4'；縫合部のうちの特に相隣るシートを縫い合わせた縫合部、5；樹脂発泡体からなる断熱シート。

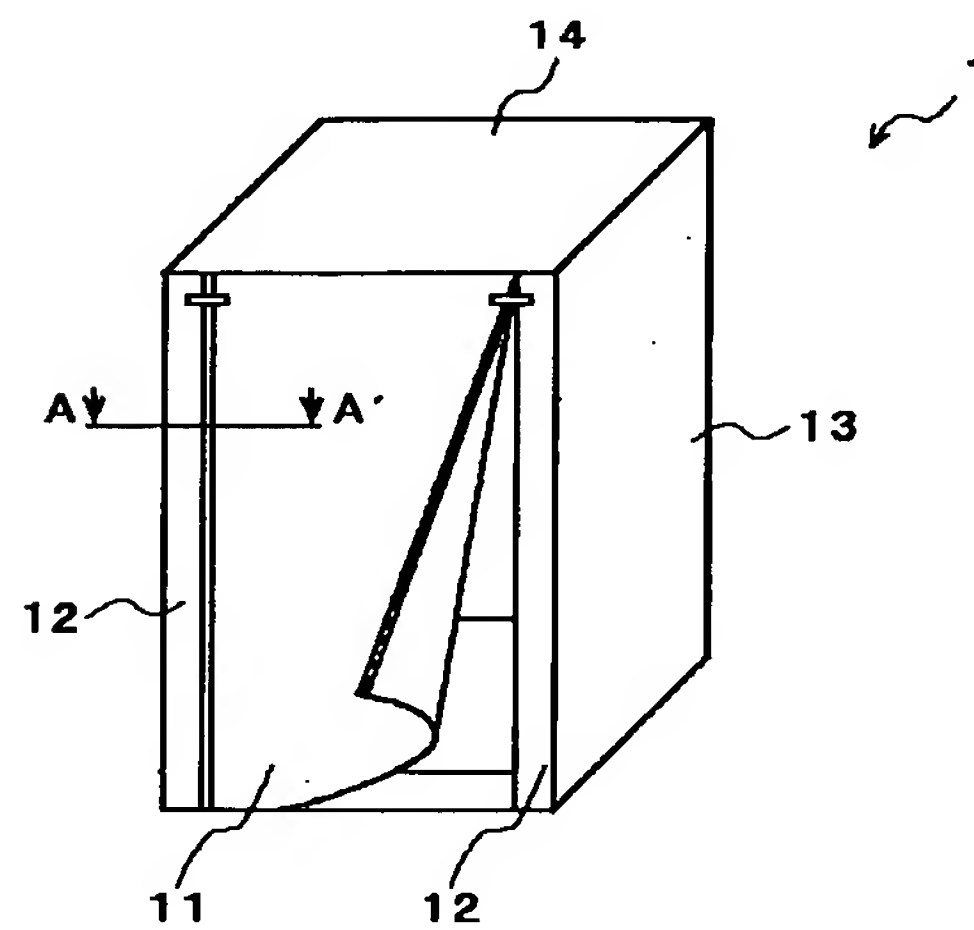
【図1】



【図3】



【図2】



DERWENT- 2002-604980
ACC-NO:

DERWENT- 200265
WEEK:

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Cover for goods, includes engagement members which function as hook and loop fasteners that enable attachment of slide fastener section to heat insulation sheets

PATENT-ASSIGNEE: INOAC CORP KK[INOAN] , TAKIKOU HOSEI YG[TAKIN]

PRIORITY-DATA: 2001JP-0014720 (January 23, 2001)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 2002220059	A August 6, 2002	N/A	005	B62B 005/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP2002220059A	N/A	2001JP-0014720	January 23, 2001

INT-CL (IPC): B62B005/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2002220059A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The cover includes engagement members (21b,22b) which function as hook and loop fasteners that enable the attachment of a slide fastener section (3) to the heat insulation sheets (5).

USE - Used for covering goods.

ADVANTAGE - Eliminates necessity of performing special sewing operation. Shortens repair and exchange operation.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the cross sectional view of slide fastener of the cover.

Slide fastener section 3

Heat insulation sheets 5

Engagement members 21b,22b

CHOSEN- Dwg.1/3
DRAWING:

TITLE-TERMS: COVER GOODS ENGAGE MEMBER FUNCTION HOOK LOOP FASTEN ENABLE ATTACH
SLIDE FASTEN SECTION HEAT INSULATE SHEET

DERWENT-CLASS: Q22

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2002-480004